

2021 ICA バーチャル会合 プログラム (日本語仮訳)

* : 時間は中央ヨーロッパ夏時間。日本時間 (JST) は+7 時間 (例: 初日開始は日本時間の 21:00)

CET *		10月25日 (月)	
14:00-14:25		開会式	
14:25-14:30		休憩	
14:30-15:15		基調講演 エリザベス・デンハム (Elizabeth Denham) 英国情報コミッショナー	
15:15-15:30		ネットワーキングタイム	
15:30-17:00 (JST/22:30-24:00)	記述: AIとクラウド ("Crowd") の利用 議長: チャールズ・ファルージャ (Charles Farrugia)	アーカイブズ一般社会への関与に対する人工知能による支援 議長: ルーズ・ドイル (Louise Doyle)	
	メタデータの自動化に関する研究: 人工知能技術を利用した電子記録の生成ツール	Jae Hyun Bang 韓国	予測不能な時代における専門職の存在 (2019年選挙における内務省と選挙管理委員会による暫定有権者名簿のアーカイブズ化に関するケーススタディ)
	人々が力を与えられ、社会に力を与える: 市民による調査研究と遺産の共有	Pip Willcox 英国	デジタル・メモリー・プロジェクトへの市民参加を促進するには? 「マイ北京メモリー・プロジェクト」の経験
	コンテンツ分析: AI を活用した新たなメタデータ作成方法と効率的なデジタル化プロセスの実現	Reko Etelävuori フィンランド	美術館・博物館セクターにおけるAI活用: キング・アブドゥルアジーズ記念館とムラバ宮殿に係るアブドゥルアジーズ国王財団 (DARAH) の取組
		10月26日 (火)	
10:30-12:00 (JST/17:30-19:00)	レコードインコンテキスト (RiC): アーカイブズ記録記述の国際標準 議長: アレクサンドラ・J・フォーマン (Alexandra Joy Forman)	先住民の知識 議長: レイモンド・フログナー (Raymond Frogner)	
	レコードインコンテキスト (RiC): アーカイブズ記録の記述に関する国際標準	Daniel Pitti 米国	私たちについて、私たちがなしでは何もできない: カナダ国立図書館公文書館先住民アーカイブズへのアクセスに関するプロトコル
		Bill Stocking 英国	自分自身を探る: 既存のアーカイブ・コレクションに先住民の視点を取り入れるためのメタデータの分析
		Florence Clavaud フランス Tobias Wildi スイス	アフリカ先住民の知識体系のデジタル保存に関する課題
12:00-13:00	ネットワーキングセッション: 低予算のデジタル保存—実践経験の共有 司会: ウィリアム・キルブライド (William Kilbride)		
13:00-14:30 (JST/20:00-21:30)	レコードインコンテキスト (RiC) の導入実験 議長: ダニエル・ピッティ (Daniel Pitti)	記憶する義務 議長: ヴィトール・フォンセカ (Vitor Fonseca)	
	新標準レコードインコンテキスト (RiC) のアーカイブ記録への適用: 大西洋奴隷貿易のオープンリンク・アーカイブズを用いたケーススタディ	Jair Martins de Miranda, Alexandra Joy Forman ブラジル	忘れられる権利と記憶する義務: 赤十字国際委員会 (ICRC) のアーカイブズを例にして
	レコードインコンテキスト (RiC) の大規模活用: RiC オントロジーに準拠した「現実世界」の大規模アーカイブズ・メタデータセットの生成、検索、表示に関するフィードバック	Florence Clavaud, Pauline Charbonnier フランス	オープンデータで見るフランコ政権の被害者に対する法的補償リスト
RiCとPremis (保存メタデータの実施戦略) を使ったアーカイブズ記録のコンテキスト化	Tobias Wildi, Alain Dubois スイス	忘れられる権利について: 未来のアーキビストのジレンマ—忘れざるを得ない時に記憶すること	
14:30-14:45	休憩		
14:45-16:15 (JST/21:45-23:15)	アーカイブズとエコロジー的課題 議長: アンリ・ズベール (Henri Zuber)	防止策 - 盗難・密売の撲滅に向けて 議長: デイディエ・グレンジ (Didier Grange)	
	アーカイブズに関する選択と実践にともなう環境コスト	Aurèle Nicolet, Basma Makhoulf Shabou スイス	防止策—盗難・密売の撲滅に向けて Marian Lefferts オランダ Chris Naylor 米国

	コプト博物館写真アーカイブズのアルバムを、文化遺産資源として記録し、修復する	Rasha Shaheen, Mona Fouad エジプト		Helen Vincent 英国		
16:15-16:30	休憩					
16:30-18:00 (JST/23:30-25:00)	ICA 新規専門職プログラム 議長：セシル・ファブリ (Cécile Fabris)		ネットワーキングセッション： アーカイブズの実践における新規テクノロジーの応用と影響 司会：ジョン・シェリダン (John Sheridan)			
	誰の物語を語るのか：デジタル化のレンズを通して過去・現在・未来を見る	Zoe Dickinson 英国				
		Elisabeth Klindworth ドイツ				
		Luz Maria Narbona チリ				
		Francesca Mackenzie 英国				
Makutla Mojapelo Gibson 南アフリカ						

10月27日 (水)				
専門職及び社会集団に対するオンライン・アーカイブズの影響 議長：メガ・フィリップス (Meg Philips)				
10:30-12:00 (JST/17:30-19:00)	持続可能で多様なアクセスを通じた、信頼される知識社会の実現	Nicola Laurent オーストラリア		
	新規テクノロジーや破壊的テクノロジーの登場と、流出アーカイブズの問題を追求する：アフリカの声	Forget Chaterera-Zambuko ジンバブエ		
	アーカイブズの役割を再定義する	Zefi Kavvadia, Leila Musson オランダ		
12:00-13:00	ネットワーキングセッション：新規専門職 司会：ニコラ・ローレント (Nicola Laurent)			
アーカイブズへのオンラインアクセス 議長：ジョアンナ・スミス (Johanna Smith)				
13:00-14:30 (JST/20:00-21:30)	プロジェクト・エトナ：万人のためのアーカイブを作る	Catherine Elliott, Simon Wilkes 英国		
	戸棚からクラウドへ	Ariela Netiv, Cor de Graaf オランダ		
	革新的な技術を用いて、アーカイブズへのアクセスの障壁を取り除く：ファッション工科大学図書館特別コレクション・大学アーカイブズプロジェクト	Karen Trivette 米国		
14:30-14:45	休憩			
ブロックチェーン 議長：アンセア・セレス (Anthea Seles)		人工知能がデジタル・ヒューマニティーズとアーカイブズ知識をつなぐ 議長：ナンボンベ・サウロンベ (Nampombe Saurombe)		
14:45-16:15 (JST/21:45-23:15)	オープンでアカウントブルなデジタルアーカイビング・システムを支えるためのブロックチェーン技術	Okki Navarone Wisibono インドネシア	AI に関する大型共同研究：「機械との共生」プロジェクトで得た教訓	Mia Ridge 英国
	文書・記録管理システムにブロックチェーン層を組み込む	Hrvoje Stancic クロアチア	知識生産プロジェクトのアーカイブ：トレンドの把握	Jessica Holland 英国
	ブロックチェーン技術を活用したアーカイブズデータの真正性の確保	Muyan Li 中国		Beth Russell, Kaustuv Kanti Ganguli アラブ首長国連邦
16:15-16:30	休憩			
デジタル保存 - ケーススタディ 議長：フォーゲット・チャテラザンブーコ (Forget Chaterera-Zambuko)		ネットワーキングセッション：参加型・包摂的な記述の実践 司会：Nelleke van Zeeland (ネレケ・ファン・ゼーラント)		
16:30-18:00 (JST/23:30-25:00)	デジタル保存：ナイジェリア・イロリン大学アーカイブズ・ドキュメンテーションセンターの記録の現状と今後の展望	Samuel Aghalino, Ahmed Abdulkareem ナイジェリア		

	ブラジル国立公文書館によるブラジル政府系ウェブサイト保存に関するケーススタディ	Carolina De Oliveira Moises Rockembach ブラジル	
	国立公文書館における電子化一応事例	Sylvain Bélanger カナダ	

	10月28日(木)	
10:30-12:00	基調講演 ジョン・シェリダン (John Sheridan) イギリス国立公文書館デジタル・ディレクター 「アーカイビングの要素：来るべきポストデジタル時代においてアーキビストはどこに立つのか？」	
12:00-13:00	ネットワーキングセッション：21世紀アーカイブズのビジョン 司会：アンセア・セレス (Anthea Seles)	
13:00-14:30 (JST/20:00-21:30)	人工知能とアーカイブズ：変化の風 議長：イアン・ウィルソン (Ian Wilson)	
	イラン国立図書館公文書館における Libtech プラットフォームの導入 (ロードマップ、利点、成果)	Babak Zendehtdel Nobari, Ali Ghanbari Sorkhi, Majid Iranpour Mobarakeh イラン
	人工知能とコンピュータ・ビジョンによるスマートデータ収集の促進に関するデジタル・ヒューマニティーズの経験	Enric Cobo Barri, Josep Lladós スペイン
	過去の問題：書架延長 3km 分の破産財産記録をどう克服するか	Helga Jóna Eiríksdóttir, Heiðar Lind Hansson アイスランド
14:30-14:45	休憩	
14:45-16:15 (JST/21:45-23:15)	なぜ記録は重要なのか：デジタル時代の信頼、情報、証拠に関する対話	
	なぜ記録は重要なのか：デジタル時代の信頼、情報、証拠に関する対話	David Fricker オーストラリア
		Geoffrey Yeo 英国
Laura Millar カナダ		
16:15-16:30	休憩	
16:30-18:00	閉会式	

ワークショップ (参加費無料、各回定員 30 名程度。)

デジタル資産管理システムと写真コレクションの管理 (10/1)

デジタル・アーカイブズの管理 (10/15、11/1)

デジタル・ヒューマニティーズ入門 (11/15)

アーキビストのための著作権入門 (11/18)